

人文社会ビジネス科学学術院 ビジネス科学研究群 2025年度 春C

テキストマイニングの実践 day 5 (後半)

スケジュール

day 1

- 講義(後半) — 自然言語処理とLLM

day 2

- 講義 — テキストマイニングの手順
- 講義&演習 — データ理解
- 講義&演習 — テキスト解析 (1)

day 3

- 講義&演習 — テキスト解析 (2)
- 講義&演習 — テキスト分析 (1)

day 4

- 講義&演習 — テキスト分析 (2)

day 5

- テキストマイニングツール紹介 — TMS
- ラップアップ(後半) — Q&A

(前回) day 4 – レポート課題

- 以下を PDF ファイルで提出 してください
 - 作成した共起ネットワーク図(P.XXX,XXX)および結果の整理(P.XXX)を用いて、選択したエリアの改善プランを提案してください → **提出は個人単位**ですが、**内容はグループ内で同一**で構いません
 - **必ず、グループワークに参加したメンバー全員の名前をレポートに記載**してください
- ※ 「プロット」のキャプチャは Jupyter の出力でも EXCEL でも構いません
- ※ 何らかの事情で上記の提出ができない場合は、本日の講義の感想を文章で記述してください

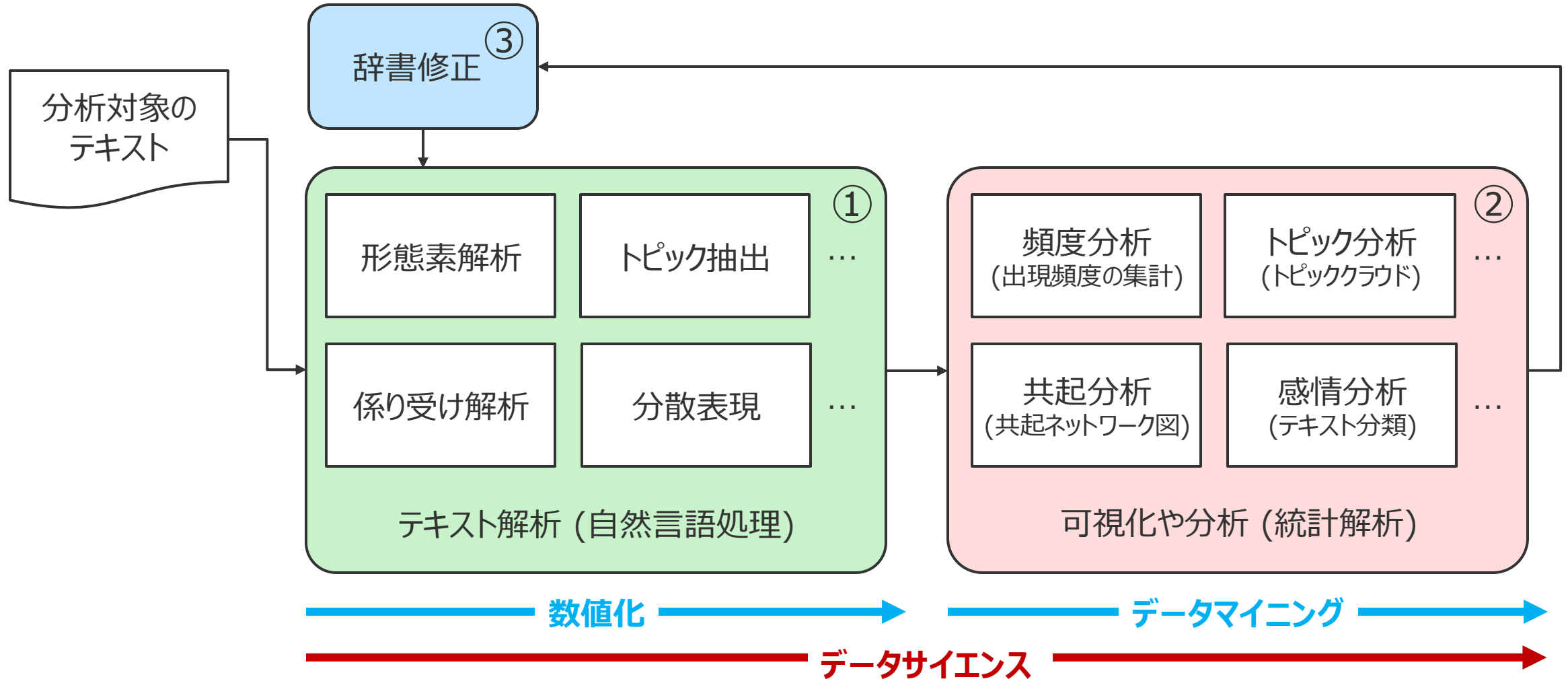
レポート形式	提出先	期限
PDF	manaba	次回～18:20

(再掲) テキストマイニングの手順

- データをよく知る
 - データ件数や構成比を集計 → データを理解する
 - 旅行目的別の人気エリアは？
 - 同伴者別の人気エリアは？
 - 数値評価による人気エリアの差異は？
- テーマを設定する
 - 解決すべき課題を決める → 分析目的を明確にする
 - 数値評価が低い原因は？
 - 高評価の施設に学ぶ改善点は？
- テキスト分析に取り組む
 - これら課題を解決するために、テキスト分析を実施

(再掲) テキスト分析の手順

①自然言語処理によりテキストを数値化する → ②統計解析や可視化を行う → ③結果を読み解きながら解析のための辞書を編纂する → 分析のサイクルを回していく(①へ)



day 5 – レポート課題

- 以下の課題 A と B 両方について PDF ファイルで提出 してください

A. 演習用のデータを用いて、以下の2つのネットワーク図を作成し、キャプチャーを撮るとともに、2つのネットワーク図の違いを観察し、違いについて考察してください

1. KHCoder の共起ネットワーク図
2. TextMining Studio のことばネットワーク図

B. 今後、テキストマイニングを使ってご自身で分析したいデータやテーマ(目的)を挙げてください (1件以上)

※ 何らかの事情で A. の2つ以上のツールが試せない場合、本日の講義の感想を文章で記述してください

レポート形式	提出先	期限
PDF	manaba	8/8 ~18:20

お疲れ様でした!